

「THE DAIKON」全国一斉桜島大根栽培プロジェクト

宮崎市立池内小学校 教諭 水野 宗市

souiti@js4.so-net.ne.jp

<http://www.daikon.org/>

キーワード：インターネット，学校間交流，総合的な学習，食農教育

1. はじめに

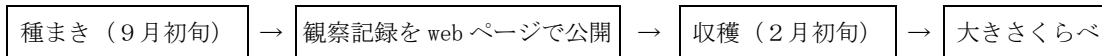
桜島大根は、鹿児島県桜島で栽培されている巨大な大根である。これは、桜島特有の温暖な気候と火山灰を含んだ独特な土壌でしか育たないと思われている。しかし、本当にそうなのだろうか。本企画は、桜島以外の土地でも桜島大根が育つかどうかを全国各地の学校で同時一斉に栽培することで検証していこうとするものである。

インターネットは、主に大根の生育状況や育て方などの情報交換のために使うことにする。具体的な利用法は、各学校のホームページでの観察記録の掲載、プロジェクトメインページに設置した掲示板やチャットでの情報交換、テレビ会議による話し合いなどが中心となる。「大きな大根を育てる」という共通の目的をもつことで、インターネットを使った様々な情報交換が活発に行われることが予想される。また、そのような活動を行うことで、子供たちの情報活用能力が高まることが期待される。なお、本プロジェクトは、平成16年度のEスクエア・アドバンス事業学校企画の一環として実施されている。

2. プロジェクトのねらい

- (1) 桜島大根は、桜島以外の土地でも大きく育つか確かめる。
- (2) 桜島大根の栽培をとおして、はげしく学校間交流をすることで、情報活用能力を高める。
- (3) 桜島大根の栽培をとおして、自然を愛する豊かな心の育成を図る。
- (4) 桜島大根の栽培や学校間交流を進める中で、地域理解や国際理解を深める。

3. プロジェクトのスケジュール



4. 参加校

北海道	東北	関東	東海	甲信越	北陸	近畿	中国	四国	九州	海外	合計
1	2	7	3	1	0	1	1	0	14	2	32

5. 主な活動内容

- (1) web ページの閲覧による観察記録のチェック
各学校のホームページに掲載されている桜島大根の観察記録をチェックして、自校の桜島大根の生育状況との比較をする。
- (2) Web 掲示板による情報交換
桜島大根の育て方の工夫や現在の生育状況等について、掲示板をとおして情報交換を行う。
- (3) 各種コンテストへの応募
レシピコンテストなどへの作品応募をとおして、コンピュータの操作スキルを向上させる。

6. 成果と課題

- (1) 桜島大根の観察記録を各学校のホームページに掲載することは、成育の様子を比較するのに役立った。
- (2) 活動意欲を持続させるための工夫（レシピコンテスト）をしたり、情報収集・情報発信・情報交換の場としてメインページの構成や内容を工夫することで、子どもたちが意欲的に活動に取り組むことができた。
- (3) 気候や地形の違う様々な地域で桜島大根を育てることで、必ずしも桜島でなくても桜島大根が育つことが明らかになった。
- (4) 各学校のホームページ上での観察記録の更新頻度に差があり、生育状況の比較が難しいときがあった。
- (5) 栽培活動終了後の活動をどうするか検討する必要がある。（大根→野菜→日本の食料生産等への発展）
- (6) 参加校での授業実践の報告や子どもたちの実態調査等の資料を収集し、分析することで全体的な成果をきちんとまとめる必要がある。